

地域別懇談会の結果

地域懇談会開催概要【参加総数 263名】

地区名	開催日	時間	会場	参加人数
川上	7月18日(土)	午後1時30分～	川上小学校 家庭科室	33名
二州	7月18日(土)	午後1時30分～	山田台コミュニティセンター	35名
実住中央	8月7日(金)	午前10時00分～	保健センター3階大会議室	45名
八街北	8月22日(土)	午後3時00分～	みどり台コミュニティセンター	25名
朝陽	8月23日(日)	午後2時00分～	文違コミュニティセンター	24名
実住	9月5日(土)	午前9時30分～	2区青年館	24名
交進	9月6日(日)	午後5時00分～	西林コミュニティセンター	38名
八街東	9月7日(月)	午後1時30分～	保健センター3階大会議室	27名
六区	9月12日(土)	午後6時00分～	農村集落センター	12名

1. ふれあいバスについての意見

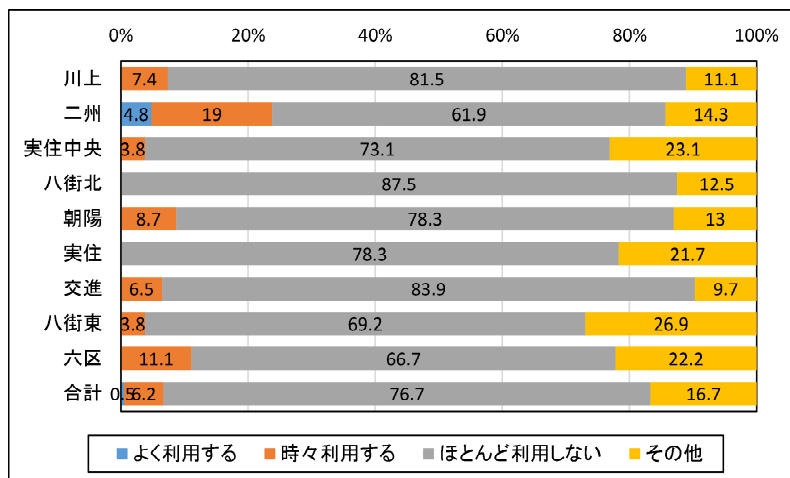
【現況の問題等】

- 所要時間がかかり過ぎる。
- 利用したい時間帯に運行されていない。
- 目的地にバスで行くことが出来ても、帰る時間にバスが運行されていない。
- どこを走っているのかわからない。
- 本数が少なすぎる。
- 路線を乗り継ぎたくても、本数が少ないことや時間があっていないので乗り継ぎない。
- 右回り・左回りで、バス停が離れすぎて分かりづらい。
- 時刻表を見ても電車との接続がわからない
- 運転手の対応が悪い。
- PR不足

【改善策等について】

- 所要時間のかからない分かりやすいルート設定
- 運行本数の増便
- 運行ダイヤ、運行時間帯の見直し
- 八街駅における鉄道・路線バスとのダイヤ調整
- 路線バスとふれあいバスがルートや運行ダイヤを調整した一体的な運行
- 規模の大きい商業施設への乗り入れ
- 乗り換え場所として、「ふれあいターミナル」からJR八街駅への検討
- 車両の小型化
- バス停上屋やベンチの設置
- 電車との接続がわかる時刻表の作成
- 運賃の見直し……運賃の値上げ、乗り継ぎ運賃等
- 休日における観光客への利用してもらうためのPR
- イベント開催等によるふれあいバスのPR

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？



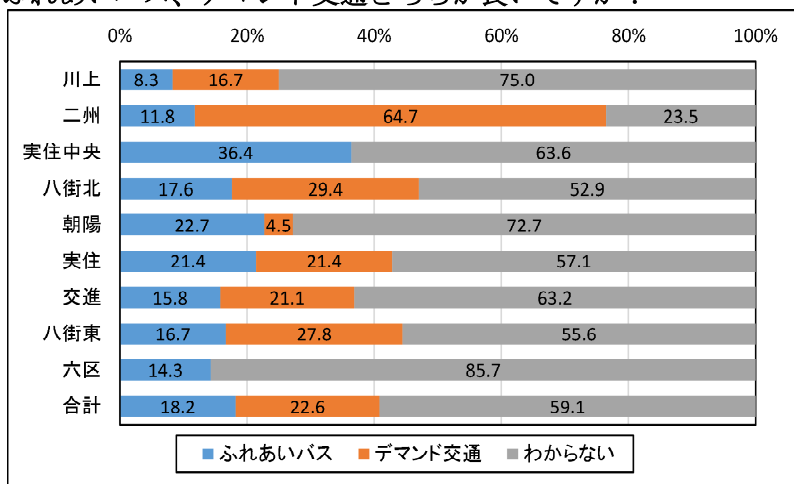
2. デマンド交通についての意見

- 地域の特性・事情に応じて、ふれあいバスとデマンド交通を選択すればよいのでは。
- タクシー利用への補助の方が費用を抑えられるのではないかな。

【デマンド交通に対する質問】

- ふれあいバスと比較して費用は掛かるのか。
⇒契約方法や契約内容により異なる。
- ふれあいバスとデマンド交通を両方運行することは可能か。
⇒地域で1つのシステムを選択することになる。

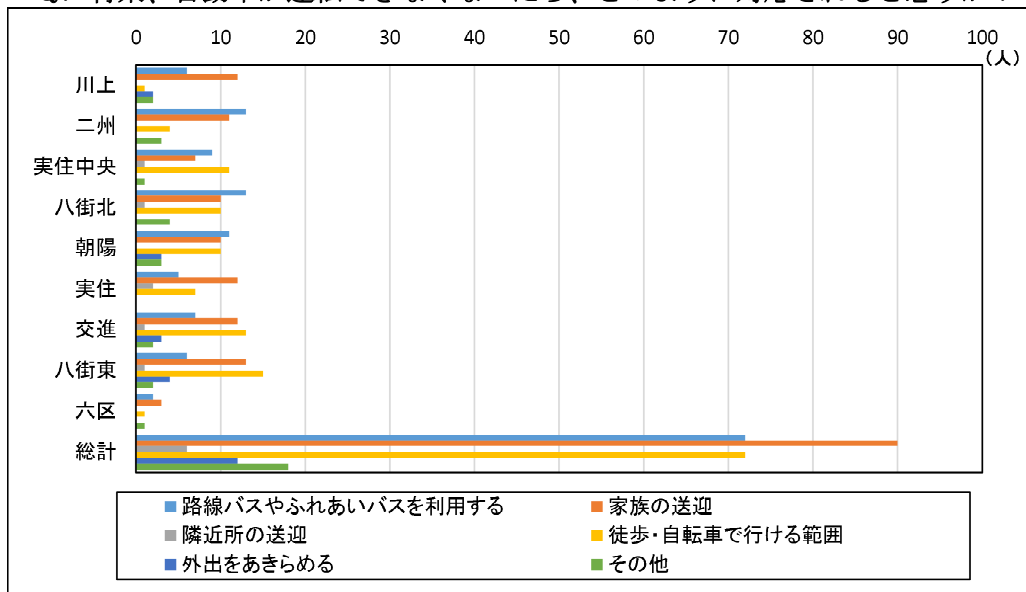
Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？



3. 将来の交通行動について

- 自動車が利用できなくなれば、路線バスやふれあいバスを利用したい。
- 家族等の送迎で移動することになるだろう。
- 地域によっては、近所の人が声を掛け合って送迎しているところもある。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？

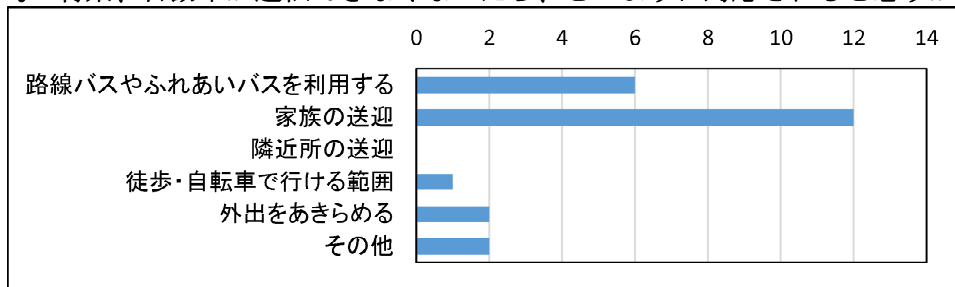


地区	川上地区	場所	川上小学校 家庭科室	参加人数	33 名
1. ふれあいバスについての意見					
【現況の問題等】					
○以前、家族が中コースを利用していたが、ルート変更により午後の便が街なかに入らなくなったため、利用を止めた経緯がある。					
○運転免許をもっていない人も多いので、八街駅に直接行けないのでは使えない。					
○ふれあいバスが完全になると困る。					
○運転手の対応が悪い。					
○所要時間が長い。					
○他の交通機関との連絡が悪い。					
○通勤・通学には全く不適切で、利便性が悪い。					
○便数が少ない。					
【改善策等について】					
○中コースに、駅・市役所・病院をルートに入れてほしい。					
○電車との乗継ぎを考慮して欲しい。					
○乗り換え場所は、「ふれあいターミナル」より J R 八街駅の方が利便性が向上すると思う。					
○アピール不足。イベントでふれあいバス乗合デーみたいにして、年に一度くらいは乗ってもらい利用者に解ってもらう機会をつくる。					
○便数を増やす。					
○最終便の時間をもっと遅く。					
○駅周辺駐車場利用者をふれあいバス利用者に。					
Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？					
<div><div>0%20%40%60%80%100%</div><div><div>7.4</div><div>81.5</div><div>11.1</div></div><div><div>よく利用する</div><div>時々利用する</div><div>ほとんど利用しない</div><div>その他</div></div></div>					
2. デマンド交通についての意見					
○中コースは病院に行く運行本数が少ないので、デマンド乗合タクシーを走らせて安くしてもらいたい。					
【デマンド交通に対する質問】					
○ふれあいバスとデマンド交通は、同時に走らせるのか。					
⇒市の財政状況を勘案すると、どちらかの運行になる。					
Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？					
<div><div>0%20%40%60%80%100%</div><div><div>8.3</div><div>16.7</div><div>75.0</div></div><div><div>ふれあいバス</div><div>デマンド交通</div><div>わからない</div></div></div>					

3. 将来の交通行動（手段）について

○65 才まで働くことになれば、地域主体で運行した場合はやる人がいないのではないか。人が集まれば協力してできるだろう。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？



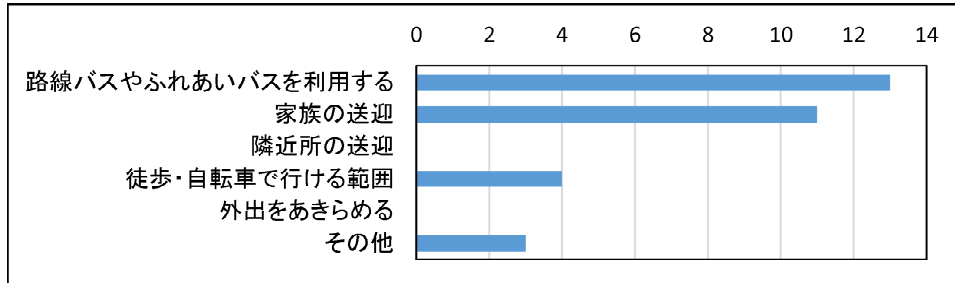
地区	二州地区	場所	山田台コミュニティセンター会議室	参加人数	35 名
1. ふれあいバスについての意見					
【現況の問題等】					
○小学生が利用しているので、財政負担が大きいからふれあいバスをなくすというのはいかなものか。					
○二州地区の子どもたちは自転車通学が多いが、雨の日にはふれあいバスを利用しているので、なくなってしまった場合どうなるのかなと思う。					
○ふれあいバスは、市内を網羅するようにルート設定されていると思うが、利用する側からみると不便である。					
○便数が少ない。					
○市役所に用があった時のみ八街駅方面まで行き、そのついでにその周辺で買い物をしたりする。二州地区は、東金・千葉の方が近いので、普段はそれらの方面に買い物等は行く。					
【改善策等について】					
○幹線道路を通るようにして、所要時間がかからないようなルート設定をした方が良い。					
○乗り換え場所は、「ふれあいターミナル」より J R 八街駅の方が利便性が向上すると思う。					
○隣接市（駅）と連携されると便利。					
○増便					
Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？					
<div><div><div>0%</div><div>20%</div><div>40%</div><div>60%</div><div>80%</div><div>100%</div></div><div><div><div>4.8</div><div>19.0</div><div>61.9</div><div>14.3</div></div><div><div>よく利用する</div><div>時々利用する</div><div>ほとんど利用しない</div><div>その他</div></div></div></div>					
2. デマンド交通についての意見					
【デマンド交通に対する質問】					
○予約は往復できるのか。					
⇒予約は往復できる。					
○二州地区から住野地区までの場合でも 300 円で行けるのか。					
⇒運行区域を設定することになるので、二州地区から住野地区への利用はできない。地区外は駅・病院等に限定され、運賃も高く設定される。					
Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？					
<div><div><div>0%</div><div>20%</div><div>40%</div><div>60%</div><div>80%</div><div>100%</div></div><div><div><div>11.8</div><div>64.7</div><div>23.5</div></div><div><div>ふれあいバス</div><div>デマンド交通</div><div>わからない</div></div></div></div>					

3. 将来の交通行動（手段）について

○運転できなくなれば、まず家族を頼る。

○運転できなくなれば、タクシーを利用するまではいかないので、公共交通を利用することになるだろうから、公共交通をぜひ残してもらいたい。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？



地区	実住中央地区	場所	保健センター 3 階大会議室	参加人数	45 名
----	--------	----	----------------	------	------

1. ふれあいバスについての意見

【現況の問題等】

○路線が分かりづらい。

○バス停まで遠い。

○運行頻度が少ない。

○所要時間がかかる。

【改善策等について】

○ミニ開発された地区では、バス路線から奥まっているために、交通が不便で若い世代が出て行ってしまい、高齢化が進み、残された高齢者で移動に困っている人がいる。これからはこのような地区への対策が必要だと思う。

○利用してもらう工夫をしたらどうか。（路線、バス停名を分かりやすく）

○1 日自由乗降券を出すとか、魅力が欲しい。

○運行本数の増便（1 時間に 1 本は必要）

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？

0%

20%

40%

60%

80%

100%

3.8

73.1

23.1

よく利用する

時々利用する

ほとんど利用しない

その他

2. デマンド交通についての意見

○あるエリアをデマンド交通にして、そのエリアのふれあいバスを廃止して、総額を同じにするという選択肢はあるのではないか。

Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？

0%

20%

40%

60%

80%

100%

36.4

63.6

ふれあいバス

デマンド交通

わからない

3. 将来の交通行動（手段）について

○今は利用していないが、年をとるにつれ、自動車の運転が出来なくなり、その時の移動手段としてふれあいバス等の公共交通が必要となる。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？

0

2

4

6

8

10

12

路線バスやふれあいバスを利用する

家族の送迎

隣近所の送迎

徒歩・自転車で行ける範囲

外出をあきらめる

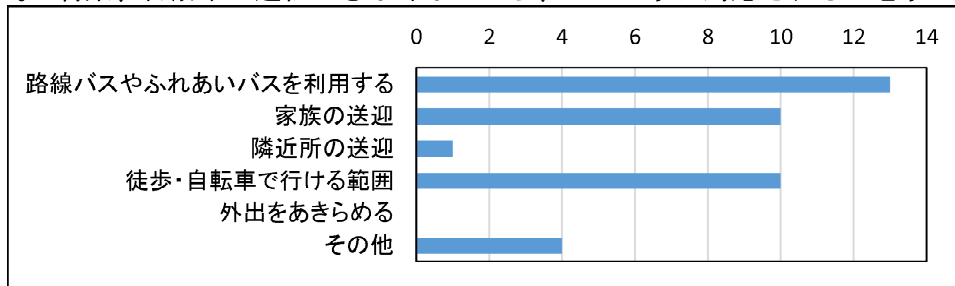
その他

地区	八街北地区	場所	みどり台コミュニティセンター	参加人数	25 名
1. ふれあいバスについての意見					
【現況の問題等】					
○時間がかかり過ぎる。					
○通院に利用しているが、帰りの便の時間が合わず、徒歩や電車で帰っている。					
【改善策等について】					
○所要時間が短くなったらいい。					
○商業施設付近へのバス停の設置や大規模商業施設への乗り入れ。					
○みどり台に入ってほしい。					
○所要時間が短縮され、運行本数が増えれば、利用者も増えるのでは。					
○乗り継いでも、同じ金額のまま利用できるようにしてほしい。					
○民間事業者と調整して、路線バスとふれあいバスが一体となったルートやダイヤを検討してほしい。					
○簡易でもよいので、バス停上屋を設置してほしい。					
※タクシーの料金の一部を補助してもらえら便利になるのでは。					
Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？					
<div><div><div>0%</div><div>20%</div><div>40%</div><div>60%</div><div>80%</div><div>100%</div></div><div><div><div>87.5</div><div>12.5</div></div></div><div><div><div>よく利用する</div><div>時々利用する</div><div>ほとんど利用しない</div><div>その他</div></div></div></div>					
2. デマンド交通についての意見					
○泉台ではふれあいバスに乗る人が多いので、車両定員の面でふれあいバスの方が良い。					
○泉台は中までは走っていないが、バスの方が良い。					
【デマンド交通に対する質問】					
○デマンド交通をやると、ふれあいバスはなくなるのですか。					
⇒両方を運行すると、財政の面や利用者の取り扱いになるため、どちらかの選択になる。					
Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？					
<div><div><div>0%</div><div>20%</div><div>40%</div><div>60%</div><div>80%</div><div>100%</div></div><div><div><div>17.6</div><div>29.4</div><div>52.9</div></div></div><div><div><div>ふれあいバス</div><div>デマンド交通</div><div>わからない</div></div></div></div>					

3. 将来の交通行動（手段）について

- 泉台に「見守り隊」ができた。高齢者の方で公共施設や銀行・病院等へ行きたいと連れていくことをしたり、ゴミ出しや電灯の交換等をしたりをしている。
- 数年もすれば自動車はダメになるだろう。そうなると病院等に行く場合、近隣に声をかけてという事もあるかもしれないが、ふれあいバスを利用したいので、乗りやすいバスにしたい。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？



地区	朝陽地区	場所	文違コミュニティセンター	参加人数	24 名
----	------	----	--------------	------	------

1. ふれあいバスについての意見

【現況の問題等】

○本数が少ない。

○利用したい時間帯と違う。

○時間がかかり過ぎる。

○乗り継ぎ方法がわからない。

○バス停・ルートがわからない。

【改善策等について】

○自由乗降

○J R ・バス路線との接続

○買物コースでの時間設定

○生活に合わせたふれあいバスの利用方法例を作成し、回覧やポスターで周知する。

○スタンプ押印制の導入（1 回乗車 1 スタンプ、10 回分のスタンプが貯まると 1 回無料等）

○八街市にちなんで、8 のつく日（8 日、18 日、28 日）の無料

○バス停の標示が薄くなったり、壊れたりしているバス停の修理

○車両の小型化

○各家庭への時刻表の配布

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？

利用状況	割合 (%)
よく利用する	8.7
時々利用する	78.3
ほとんど利用しない	13.0
その他	0

2. デマンド交通についての意見

○当日の予約が出来なさそうなのが困る。

○予約の方法やシステム導入の費用等を市民に説明をしてほしい。

○市の南北で事情が違うと思うので考慮した方がよい。

○料金が 1 回 500 円位なら利用しやすいと思う。

○事前に登録が必要なのは、老人には問題があるのではないかな。

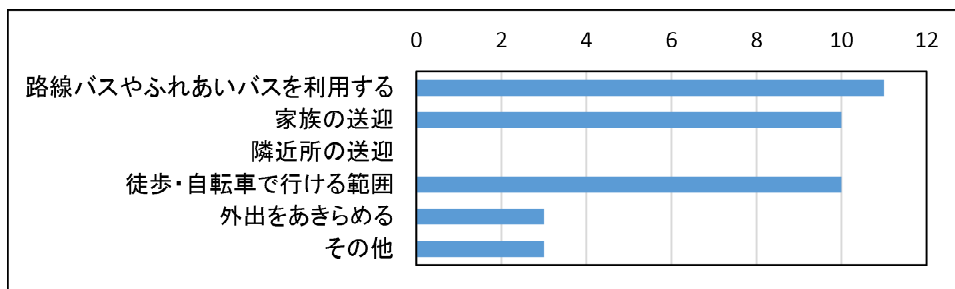
※タクシー利用補助券などを頂いた方が良いと思う。

Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？

交通手段	割合 (%)
ふれあいバス	22.7
デマンド交通	4.5
わからない	72.7

3. 将来の交通行動（手段）について

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？



地区	実住地区	場所	二区青年館	参加人数	24 名
----	------	----	-------	------	------

1. ふれあいバスについての意見

【現況の問題等】

- 通勤通学時間帯に、ほとんど乗っていない。市の経費の無駄になっている。
- 例えば市役所に行こうとした場合、ふれあいバスだと時間がかかってしまい、歩いた方が早い。
- 便数が少ないため、必要な時間に走っていない。
- 運賃が高い。
- 目的地の近くにバス停がない。

【改善策等について】

- 車両の小型化
- 利用しやすいルートや時間帯を設定したらどうか。短いルート設定
- 市南側でふれあいバスの利用が多いまでであれば、南側でふれあいバスを運行して、北側はやめてもよいのでは。
- 路線バスに幹線となるところを運行してもらって、赤字分を市が負担したらどうか。
- 便数を増やす。
- 運賃を安くしてほしい。
- ふれあいバスを利用した散歩コース（バス停から他のバス停まで）を提示、コースの整備
- 電車が着く時間に合わせたダイヤ設定（夕方から夜時間）⇒高校生が利用すると思う。
- 曜日によって、最短コースと普通コースの運行
- 無料での乗車キャンペーンを行って、バスをもっと知ってもらう。
- 子供の利用がある路線を一部残して、ふれあいバスは廃止してもいいのではないかな。
- 土曜日も運休にしたらどうか。

※タクシーの利用券を発行したらよいと思う。

※交通弱者については、介護タクシー・福祉タクシーの利用促進を図る。（助成も含め）

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？

利用状況	割合
よく利用する	0%
時々利用する	21.7%
ほとんど利用しない	78.3%
その他	0%

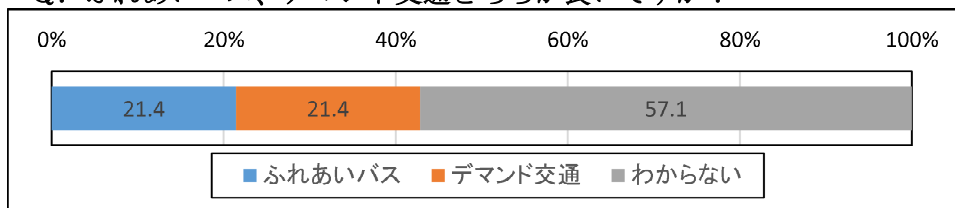
2. デマンド交通についての意見

【デマンド交通に対する質問】

- 導入した都市では、運営は改善されたのか。
⇒市民サービスとしては利便性が良くなったかもしれないが、経費の面ではどの自治体も苦勞しているのが現状である。
- 市として、経費はどちらの方がかかるのか。
⇒契約方法や契約内容によって異なってくる。

○年々1人暮らしの家庭が増えていると思うので、一人一人の必要な時間に利用する場合、公共交通よりデマンド型タクシーの方が今後ニーズがあると思う。

Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？

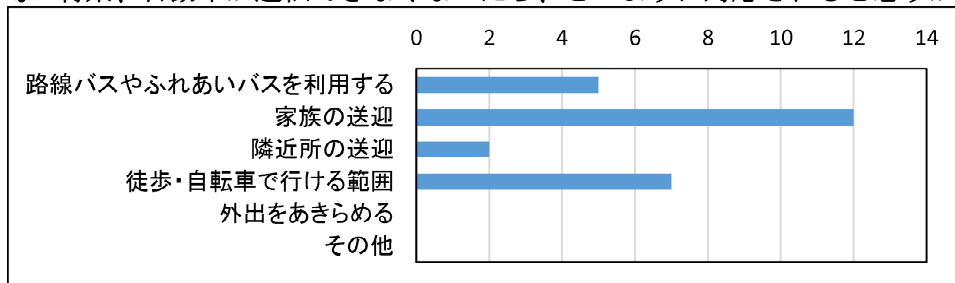


3. 将来の交通行動（手段）について

○利用実績が出ており、財政的に厳しく、抜本的な対策がなく、「やめる」という選択をするのであれば、市民には車を利用してもらうしかないのでは。

○地域住民に福祉有償輸送を積極的に提案して、市民の協力を仰いだ方が良いのでは。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？



地区	交進地区	場所	西林コミュニティセンター	参加人数	38 名
----	------	----	--------------	------	------

1. ふれあいバスについての意見

【現況の問題等】

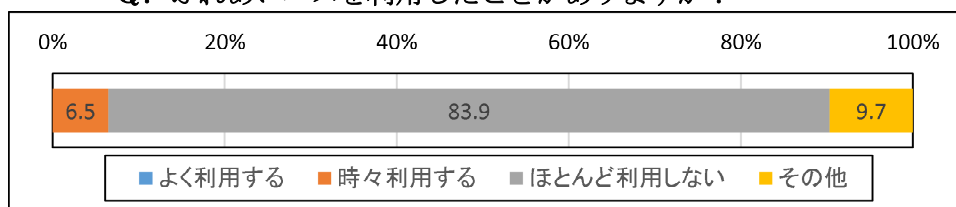
- ルートが複雑すぎる。長すぎる。
- ふれあいバスはスポーツプラザを通るが、実際にはとくに他地域から来た人は、スポーツプラザまで八街駅や榎戸駅から歩いている。
- 自宅の町内に、路線がない。
- 本数が少ない。
- 電車に乗る時間が合わない。

【改善策等について】

- 希望ヶ丘入口のバス停が、便によって位置が異なるので、県道の近くに移動した方が良いのでは。
- 列車との乗り継ぎがわかるような早見表があると良い。
- 行って帰るだけの単純なルートにして分かりやすくした方が良い。
- どこでも停車出来たらよい。
- 登下校時間に、学区内を走れば、学生が雨などの時に利用すると思う。
- もう少し駅に乗り入れることがあれば利用したい。
- 何本かの直線ルートでピストン運行

※高齢者にとっては、ドア・トゥ・ドアの方が便利で、通院・買い物で外出する回数も限られているので、タクシー券の方が良いのでは。その方が経費が安く済むのでは。

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？

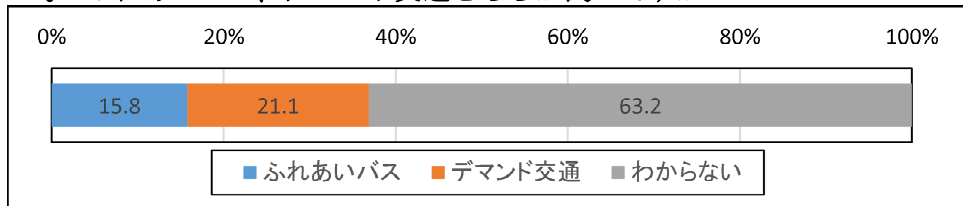


2. デマンド交通についての意見

- 現在、地域でも近所の高齢者の夫婦の車に便乗して移動しているので、何人かが声を掛け合ってまとまって移動すれば、デマンド交通としての需要になるのでは。
- ふれあいバスをやめて、デマンド交通にした場合、そのままデマンド交通を利用すると、車両の問題があるのでは。
- 数年もすると、スーパー等が宅配を始め、ふれあいバスの利用者はますます減少するので。
- バスの運行に合わせて出かける予定が立てられるので、ふれあいバスの方が良い。
- 手続が面倒なので、ふれあいバスの方が良い。
- 個人で移動するならば、ふれあいバスの方が良い。

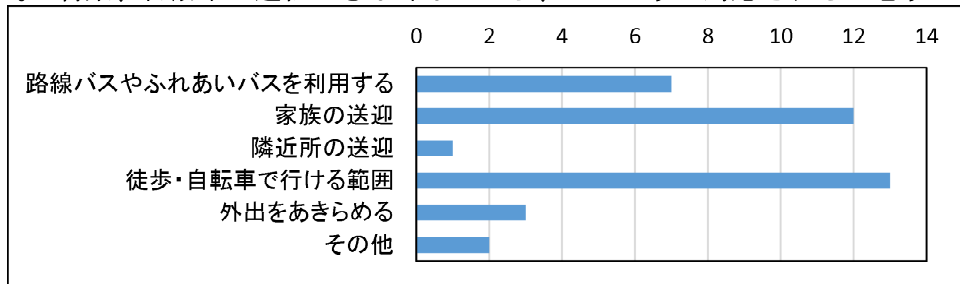
※タクシー券を出したらどうなのか。

Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？



3. 将来の交通行動（手段）について

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？



地区	八街東地区	場所	保健センター3階大会議室	参加人数	27名
----	-------	----	--------------	------	-----

1. ふれあいバスについての意見

【現況の問題等】

☐ 時間が合わない
☐ バス停間が遠い。
☐ 目的地まで時間がかかる。
☐ 便数が少ない。
☐ 乗り継ぎが悪い

【改善策等について】

☐ 自由乗降区間をもっと多くする（市街地等交通に障害がある所を除いて）
☐ 同一料金で乗り継ぎができるように。
☐ コースの改善
☐ 電車の時間に合わせた運行

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？

利用状況	割合 (%)
よく利用する	3.8
時々利用する	26.9
ほとんど利用しない	69.2
その他	-

2. デマンド交通についての意見

☐ 導入都市の実情を聞いてよい方法を検討してほしい。
☐ ふれあいバスの利用者が少ないのであれば、デマンド交通の方が良いのでは。

※タクシー券の割引などできないのか

Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？

交通手段	割合 (%)
ふれあいバス	16.7
デマンド交通	27.8
わからない	55.6

3. 将来の交通行動（手段）について

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？

交通手段	人数
路線バスやふれあいバスを利用する	6
家族の送迎	13
隣近所の送迎	1
徒歩・自転車で行ける範囲	15
外出をあきらめる	4
その他	2

地区	六区地区	場所	農村集落センター	参加人数	12 名
----	------	----	----------	------	------

1. ふれあいバスについての意見

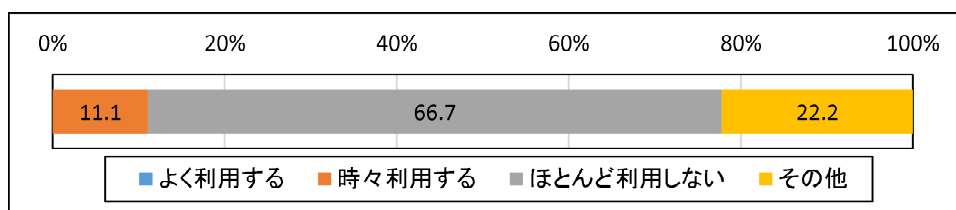
【現況の問題等】

- 駅まで中コースを利用すると、1 時間かかる。歩いた方が早い。
- ふれあいターミナルで止まっている時間が長いのでは。
- 時間がかかり過ぎる。ルート設定側は利便性があると思っているかもしれないが、利用者から見ると不便である。
- 利用したい時間に運行していない。
- 本数が不足

【改善策等について】

- 利用するターゲットの目的に合った運行をするためのルートとダイヤを設定したらどうか。それを車体の色で分かるようにする。例えば、地域を網羅する路線と駅まで短い時間で行く路線にするなど。
- 実住小に児童が 20 人ほど利用しているが、スクールバスを出せないのか。
- コースの短縮
- 1 時間に 1 本の運行

Q. ふれあいバスを利用したことがありますか？



2. デマンド交通についての意見

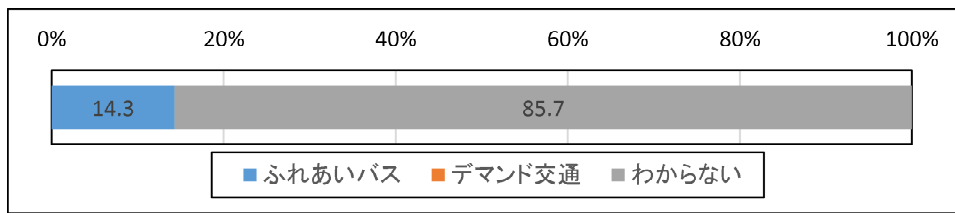
- 具体的に、費用を提示してもらわないと判断できない。
- 生活保護の人は、ふれあいバスを頼りにしている。
- ふれあいバスとデマンド交通の連携はできないのか。

※交通弱者へのタクシー支援はどうか。

【デマンド交通に対する質問】

- 他都市で、コミュニティバスからデマンド交通に切り替えている自治体では、経費はどの程度削減できているのか。
- ⇒政策的に切り替えている所が多い。経費については契約内容や契約方法によって異なってくる。

Q. ふれあいバス、デマンド交通どちらが良いですか？



3. 将来の交通行動（手段）について

○すでに、ボランティアで近所の人を乗せて目的地まで行くことをやっている。安全上の問題はあがるが。その方が安いのでは。

○地域を限定すれば、地域住民でニーズに合った運行ができるのではないかと。それに市が一部補助する。その方が良いのでは。

Q. 将来、自動車が運転できなくなったら、どのように対応されると思うか？

